

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】 別紙3

施設名	新潟市西川総合体育館		
管理者名	西川総合体育館運営グループ	指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日
担当課	西蒲区役所地域総務課		
所在地	新潟市西蒲区善光寺369番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 約9,699.39㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート+鉄骨造 2階建 主な施設内容（構成施設の内容） 大体育室 1,447㎡ トレーニングルーム 185㎡ 多目的ルーム 220㎡		

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和7年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページ等による施設の情報を月1回以上更新	・HPとブログを活用し、週1回以上情報を更新した ・広報誌等で月1回のペースで施設情報等を積極的にPRした	A	様々な媒体を活用し、目標を上回る頻度で情報発信を行いました。
	基準利用時間数の達成	・アリーナ5,200時間以上・多目的ルーム2,000時間以上	全施設3,029.5時間(アリーナ1,242時間、多目的ルーム1,787.5時間) ※アリーナ利用休止に伴い、利用時間数が減少	B	目標値を下回っていますが、雨漏りによるアリーナ利用休止による目標値未達のため、評価をBとしています。
	基準稼働率の達成	・全体育施設平均利用率95%以上(利用日数/開館日数)	全施設93%(アリーナ44.7%、多目的ルーム86.0%) ※アリーナ利用休止に伴い、稼働率が減少	B	
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が60%以上	施設利用者満足度80%	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には10日以内に回答	・グループ苦情要望対応マニュアルを整備し、「利用者意向調査票」を用い回答 ・HPで公開および市への報告相談を3営業日以内におこなう体制を整備した ・今年度は3営業日以内で全て対応した	B	
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年1回以上実施	地域の団体と連携し、健康づくりセミナーを2コマ(参加者32人)開催した	B	
	本市施策に合致したサービス提供	本市施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)の実施	教室等は1,215コマ(参加者14,669人)実施し、前年度より381コマ・参加者は4,020人減少した	A	雨漏りによるアリーナ利用休止により、昨年度より開催回数・参加者数は減少していますが、様々なニーズに応じた教室を定期的に開催し、地域住民のスポーツ振興に貢献していることを評価します。
財務	使用料収入の達成	・使用料が年間11,500千円以上(免除料金を含む)	9,908,650円(免除料金、団体15,5724円含む)	B	目標値を下回っていますが、雨漏りによるアリーナ利用休止による目標値未達のため、評価をBとしています。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
	管理運営経費削減への取り組み	省エネ・環境に配慮した取り組みの実施	空調の温度設定や館内照明を間引くなどの他、トレーニングルーム内の暖房機器をエアコン(ガス)からストーブ(灯油)に変更し省エネ対策をおこなった。	B	
	他施設との連携に関する理解	他施設と連携会議を実施	大会調整について、現状の確認を含めた意見交換をおこなった	B	
	事業計画・事業報告の適切さ	事業報告の締切厳守及び、報告が分かりやすく、かつ正確である	施設月次報告書ならびに自主事業報告書の提出遅れなし、また修正等の指摘なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	・月1回施設スタッフにてミーティングをおこない確認している ・5月と11月に消防訓練(防災訓練)を実施した	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されている(避難の誘導や蘇生対応等) ・市の主管課及び警察や消防への連絡体制が整備されている ・事故・事件対応訓練や講習会の実施	・作業事故防止における留意事項および禁止事項について研修を実施した ・年2回の防災訓練を実施した	B	
業務	自己管理システム	事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	問題点・要望については、区所管課と協議した上で、施設スタッフと本部職員による「グループ運営協議会」を行いその自己評価を管理・運営へ反映した	B	
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件 ・設備、備品等の点検、事故防止対策の実施	・事故0件また、AEDの使用なし ・日常点検ならびに月1回の施設維持管理作業日にて点検を実施	B	
	関係法令の遵守	個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修年1回以上	・グループ個人情報保護規程を整備した ・全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、月1回確認研修を実施した ・パソコンや書類などの個人データを含むものは全て利用時以外は施錠し保管を徹底した	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識，経験を有する職員の配置	年度当初に市と協議した「指定管理業務計画」のとおりに、日本体育施設協会認定各種有資格者または指定管理経験者を常時配置した	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修を年2回以上実施	職員研修を年12回実施した	A	目標を大きく上回る頻度で実施しています。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守している	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

当グループは、単に施設を管理するだけの指定管理者ではなく、地域の方々を主人公にした、スポーツとフィットネスのサービス拠点としての西川総合体育館を目指し、安全で安心してご利用いただける施設管理運営を心がけました。またサービス活動の基盤となる「SPOFIT新潟西蒲スポーツクラブ(西蒲SC)」は、参加者14,669人とたくさんの方よりご参加いただきました。アリーナ利用休止後は、多目的ホールのみでのスクール開催になったことで、昨年度より4,020人減少した結果となりました。令和8年度は、「SPOFIT新潟西蒲スポーツクラブ(西蒲SC)」を基盤とし、「スポーツ施設としての拠点機能」と「西蒲区の方々に身近なスポーツとフィットネスサービスの提供」という2面的な施設特性を加味した更なる充実を目指し、更なる健康づくりに貢献できるよう努めて参りたいと思います。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

現地調査日: 令和8年3月31日

指定管理者として、施設の管理運営を適切に実施し、利用者が安全かつ快適に利用できる環境の維持に努めています。令和7年度は、雨漏りの発生によりアリーナの利用を休止せざるを得ない状況となり、利用者及び指定管理者に多大なご不便とご迷惑をおかけしました。このような状況の中、指定管理者においては利用者への丁寧な説明や周知に努め、円滑な施設運営に尽力されました。また、アリーナの利用制限がある中においても、自主事業として誰もが参加しやすい多様なスポーツ教室を継続的に開催し、地域住民の健康増進やスポーツ習慣の定着に大きく貢献しています。令和8年度中には屋根改修工事が完了し、アリーナの利用再開が見込まれています。今後も利用者ニーズを踏まえた事業の充実を図るとともに、地域との連携をさらに深めながら、魅力ある施設運営を継続されることを期待します。